

# 山武郡市環境衛生組合新施設等計画 進捗状況について

令和4年1月現在

- ▶ 埋蔵文化財の確認調査を実施しており、今年度完了する予定です。
- ▶ 埋蔵文化財調査の影響で、下記業務を令和4年に繰越しました。
  - 地質調査業務
  - 用地測量
  - 用地造成基本計画
- ▶ ごみ処理施設整備基本計画を策定しており、今年度完了する予定です。
- ▶ リサイクル施設整備基本構想を策定し検討した結果、リサイクル施設も併せて新設する事としました。（P2）
- ▶ 令和4年度からごみ処理施設検討委員会の活動が開始されます。（P3）
- ▶ 最終処分場の嵩上工事を行っています。（P4）
- ▶ 次期最終処分場基本構想策定を延期しました。（P4）
- ▶ 今後のスケジュール（P5,6）

## リサイクル施設整備基本構想

現在のリサイクル施設については、既存の施設を使用する計画でしたが、近年求められる災害に対する強靱性や、災害廃棄物の処理、温室効果ガスの排出削減が必要な中、現有施設を補修しながら使用し続けるよりも、ごみ焼却施設と同時に新施設として整備したほうが、皆様が直接搬入するごみへの対応も含め、利便性の向上に繋がります。

リサイクル施設についても、ごみ焼却施設と同時に令和10年の竣工を目指す事としました。

### ○リサイクル施設整備基本方針

#### <基本方針1>

資源循環の一層の推進を図り、地域のリサイクル拠点としての立地を図る。

#### <基本方針2>

経済性に配慮し、温室効果ガスの削減・脱炭素に資する施設とする。

#### <基本方針3>

災害に強い施設であるとともに災害廃棄物の再生利用に資する施設とする。

## ごみ処理施設建設計画検討委員会について

山武郡市環境衛生組合が建設を計画するごみ処理施設に関し、幅広い見地から検討し、高い安全性及び機能を確保し、周辺環境にふさわしい施設を計画するため、山武郡市環境衛生組合ごみ処理施設建設計画検討委員会を設置します。

委員会メンバーは以下のとおりです。

- 学識経験者 2～3名
- 近隣地区の区長が推薦する者 1～6名 ※
- 山武市、芝山町、横芝光町の環境行政に関わる職員 3名

※ 近隣地区の区長が推薦する者。通常1名 臨時5名 (案)

通常 ○金尾地区 1名

臨時 ○金尾地区 1名 ○古和地区 1名 ○小川地区 1名

○北麻生地区 1名 ○本麻生地区 1名

### 最終処分場嵩上工事について

現在、山武郡市環境衛生組合が埋め立てを行っている一般廃棄物最終処分場は、供用開始（平成10年4月）から23年が経過しており、埋め立て完了間近となっていました。

このため、本年度に現在の処分場の嵩上げ工事を実施しており、延命化を図っています。

工事は順調に進んでおり、本年度末に工事を完了する見込みです。

### 次期最終処分場基本構想について

長期的な視点に立って最終処分場の整備の在り方を示す「次期最終処分場基本構想」の策定を本年度の目標としていましたが、新施設焼却方式が決定された後のほうが、より効率的に計画を進める事が出来ると判断しましたので、基本構想の策定は来年度以降に延期する事としました。

山武郡市環境衛生組合新施設建設に伴うスケジュール(用地関係)

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
埋蔵文化財調査	↔	↔	↔	↔			
用地測量、補償調査	↔	↔					
用地取得			↔				
地質調査業務		↔					
用地造成基本計画		↔					
用地造成実施計画			↔				
用地造成					↔		

## 山武郡市環境衛生組合新施設建設に伴うスケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
ごみ処理施設整備基本計画	←→						
生活環境影響調査		←→					
事業方式選定		←→					
ごみ処理施設整備基本設計		←→					
用地造成（再掲）					←→		
建設工事					←→		